

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族会でご家族様より、「居室の清掃がしっかりと行われているのか？」という意見があがった。担当職員が週1回環境整備を行っているがご家族様には周知出来ていない。また、居室にほこりがある等の意見もあがった。	居室の環境整備について、ご家族様に周知していただく。また、居室の清掃について考え直す。	清掃実施表を作成し、各入居者様の居室に貼らせて頂き、ご家族様にご面会にきた際に一目で分かるようにする。また、職員会議で、今回指摘された居室の清掃について話し合い打開策を練る。	6ヶ月
2	14	伊豆の国市にある他のグループホームとはほとんど交流が無い。入居状況や待機状況等の情報が全く入ってこない現状がある。また、職員は同法人内のグループホームを経験した者しかおらず、他のグループホームのケアの方法等を全く知らない。	他のグループホームと交流を持ち、地域として認知症の入居者様を支えていく。	伊豆の国市グループホーム連絡協議会を発足し情報交換の場とする。また、交換研修等を企画し職員の視野を広げるとともに、ケアの向上に繋げて行けるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。